

注目!

女性のがん検診

乳房の検査

国内の乳がん患者は若年化・増加しています。20代からの受診をお勧めします。
検査は、女性技師が担当します。医師による視触診はありません。

X線検査(マンモグラフィ) 5,500円(税込)

- ・X線装置で乳房を片側ずつ圧迫し撮影します。
- ・圧迫する際に、多少痛みを感じることはありますが、肩の力を抜き、リラックスしていただくことで痛みは軽減します。

超音波検査 5,500円(税込)

- ・乳房にゼリーを塗り、エコーで乳房全体を観察します。
- ・痛みは無く、体への負担はほとんどありません。

両方の実施をお勧めしたい方

- ・20～30歳代は超音波検査、40歳以降はマンモグラフィ検査が推奨されていますが、高濃度乳腺(乳腺組織が多い状態)の方は、両方の実施をお勧めします。
- 高濃度乳腺とは、乳房の中の乳腺が多く、マンモグラフィで乳房が白く写るタイプです。

※痛みや分泌物がでるなどの症状がある方は乳腺外来をお勧めします。

子宮・卵巣の検査

子宮や卵巣の病気は、若い世代から高齢者まで発症のリスクがあります。
20代からの受診をお勧めします。

子宮細胞診 4,950円(税込)

- ・子宮頸部の細胞をこすり取り、がん細胞の有無などについて調べます。

子宮超音波検査 3,850円(税込)

- ・経膈超音波により、子宮や卵巣の状態を調べます。
- ・子宮細胞診との併用実施により、子宮や卵巣の状態がより詳しく分かります。

《お問合せ・お申込み》

地方独立行政法人 岐阜県立下呂温泉病院 総合健診センター

電話(直通):0576-23-2233 FAX:0576-23-2234

平日 13:00～16:00(土日祭日・年末年始除く)